



学校だより

上小川



大子町立上小川小学校

久慈郡大子町頃藤5017-2

TEL 74-0029、FAX 74-3655

文責 校長

～R6目標;みんな繋がり、解決する力を育てる～

上小川小HP

<https://www.daigo.ed.jp/page/dir000003.html>

かしこく学ぶ子どもたち

2025年新年を迎えたかと思うと、今週で1月も終わります。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」というように、3月までの月日はいつもにも増して、早く感じます。

この1年、勉強に運動に、学校行事に仲間とつながりながら、成長してきた上小川小の子どもたち。毎日、教室から、進んで学ぶ姿、活発に学ぶ元気な声が響いています。今回は、教室で元気に学習する子どもたちの様子をお伝えします。先日4～6年生は「学力診断のためのテスト」を実施しました。この結果は、1年間の学習内容が身に付いているか確かめ、定着していない内容を年度内に身に付けさせるために活用します。確かな学力は、子どもたちの自立に役立ちます。学校では、1年間のまとめのこの時期、現学年の学習の定着のため、授業と家庭学習と連携させながら進めていきます。

【1学年算数科】
教科学習が始まって10ヵ月。しっかり先生の話聞いて、友達とともに学ぶ態度が身に付いてきました。



【2学年算数科】
先生からの問いかけに、しっかり手を挙げて元気に発言しています。明るい雰囲気子どもたちの安心につながっています。



【3学年算数科】
担任自作の教具を使って重さのくらべ方を調べました。どちらがどのくらい重いか確かめ、単位量(g)のよさを実感しました。

【4学年国語科】
熟語の意味を考え、辞書を引いて確認する活動をしました。「言葉にはいくつもの意味があることを知りました。」



【5学年家庭科】
初めてのミシン操作。針を動かすので緊張します。基本操作を学んだ後、いよいよ「エプロンの製作」に入ります。



【6学年算数科】
いよいよ小学校のまとめ。学び合いながら、中学校進学に向けて、9人みんなで頑張っています。「学力向上の基本は学級づくり」それを実感させる6年生の姿です。



先日BLENDにて、「家庭学習の手引(保護者用)」を配付しました。家庭学習の手引(児童用)では、「家庭学習の時間=学年×10分」としています。お子さんは、その目安の時間、学習に向かっているでしょうか。進学・進級に向かうこの機会に、お子さんと家庭での生活をふり振り返りながら、よりよい時間の使い方を話し合ってみてはいかがでしょうか。お子さんの自立のために良い時間になるとと思います。

学校給食週間～1月24日～1月30日～

今年も学校給食週間がやってきました。学校給食は、明治22年山形県鶴岡市の小学校で「家で十分に食べることができない子どもたちに栄養を」という目的で、「おにぎり」と鮭の塩焼き、漬物を提供したことに始まります。



これにちなみ、1月24日の給食の献立は、「セルフおにぎり」でした。子どもたちが、自分でおにぎりをつくって食べました。子どもたちは、栄養教諭の先生の動画から給食の歴史を知り、悪戦苦闘しながらも楽しそうにおにぎりを作り、頑張りました。これからも、学校給食を通して、いろいろな食材を知り、正しい食習慣を身に付けるよう指導・支援していきます。



大子町教育美術展

大子町読書感想画コンクール展

～1月28日(火)～2月3日(月)午前～

今週から、大子町の小中学生の中から、選ばれた絵画の作品展が、大子町中央公民館で開催されます。この機会に是非親子で鑑賞してください。

<教育美術展の出品者>

- 1年
- 2年
- 3年
- 4年
- 5年
- 6年

<読書感想画コンクール展の出品者>

